

1. 件名：特定原子力施設監視・評価検討会（第75回）に係る面談
2. 日時：令和元年10月3日（木）10時00分～11時50分
3. 場所：原子力規制庁18階会議室
4. 出席者
原子力規制庁
原子力規制部
東京電力福島第一原子力発電所事故対策室
竹内室長、松井安全審査官、山中審査係、磯田係員、高木技術参与
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー プロジェクト計画部 担当者 18名

5. 要旨

○東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）から、資料に基づき以下について説明があった。

- 建屋滞留水の進捗状況について
- 東京電力福島第一廃炉推進カンパニーの組織改編について
- 調達・品質管理の改善について
- 3号機使用済み燃料プールからの燃料取り出し作業の進捗状況について

○原子力規制庁は上記説明について確認し、以下について対応を求めた。

- 建屋滞留水の進捗状況について、プロセス主建屋の地下階の破損土のうによるドライアップの影響及び飛散リスクの再評価をすること。
- 東京電力福島第一廃炉推進カンパニーの組織改編について、組織改編後の各部署の人員構成及び1F側と本社側との関係について説明すること。
- 調達・品質管理の改善について、直面している3号燃料取扱装置や排気筒解体装置の不適合に対して今回の改善がどのような効果をもたらすか説明すること。また、直近の海外調達品における具体的な改善策を説明すること。

○東京電力から、上記について了解した旨、回答があった。

6. 資料

- 3号機サプレッションチェンバの耐震性及びPCV水位に関わる対応について(案)
- 3号機燃料取出設備の状況について(案)
- 建屋滞留水処理の進捗状況について
- 福島第一廃炉推進カンパニー品質管理強化の取り組みについて(案)
- 福島第一廃炉推進カンパニーの組織改編について

- 中期的リスクの低減目標マップ検討指示事項に対する工程表（案）